

2025年度 自己評価・学校関係者評価報告書

2026年5月31日

学校法人秋元学園 狛江みずほ幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・心身ともに健全な子を育てる。
- ・幼児の豊かな個性を伸ばす。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・生活習慣の向上

基本的な生活習慣を毎日繰り返し指導し、体で覚える。あいさつ、靴をそろえる、感謝や謝罪の言葉など。

- ・安全管理

緊急事態発生に備えて、危機管理マニュアル等を教職員間で共通理解し、意識の向上やマニュアルの改善を図る。実施訓練を増やす。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子どもたちの安全管理に努める。	A	緊急事態発生に備えて危機管理マニュアル等を教職員間で共通理解し、意識の向上を図る。実施訓練を増やした。
2	子どもが考える時間を持てるよう努める。	B	子どもたちに指示する際には子どもたちが考える時間を持てるよう、一呼吸置く習慣を実践した。
3	子どもの体力を増進する。	A	外遊びや体操指導を通して成果が見られた。
4	教職員の資質の向上を図る。	A	自身の人間性の向上に努め、研修会の実施や就業規則の見直しなどを行った。
5	子どもの生活習慣の向上を図る。	A	集団での特色を生かして、子どもたちがお互いに教え合う環境を育成した。

評価

(A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

自己評価	総合理由
A	遊びを通して子どもたちが触れ合い、社会性習得を側面から援助した。薄着保育を奨励し、外遊びを増やして体力増進につなげた。放課後の家庭との電話連絡を促進した。就業規則を年初に全職員で読み合い、職場のルールを明快にした。

評価

(A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもへの言葉かけ 3ステップの励行	子どもに自身で考える言葉かけをする。「どうしたの？」で問題への気づき、「どうしたいの？」で当事者意識を持たせ、「先生に何かできる？」で援助者がいることを知らせる。
2	子どもの体力の増進	外遊びを重視して、体を動かす楽しみと習慣をつける。

6. 学校関係者評価委員会の評価

組織

父母の会の役員（約6名）及びクラス委員（各クラスから2名）の保護者、そして園長、理事長で構成する委員会を結成し、2か月に1度くらいの頻度で定例会を開き、幼稚園でそのとき行っている保育とその背景について説明し、保護者との質疑応答の場を持つ。特に最終回の定例会（3月）では1年間を総括し、反省点を次年度に役立てる。

評価

先生から放課後にこまめに電話連絡をいただき、幼稚園の様子がよくわかるのは他の幼稚園、保育園では見られない優れた点である。全職員がマニュアルに従い統一された行動をとっているのは分かりやすい。

おたよりや幼稚園のホームページで子どもたちの活動が具体的に示されていて、子どもとの会話に役立っている。職員は熱心で、各行事を通して子どもがよく成長している。子どもが幼稚園に行くのを楽しみにしていて、保護者の満足度はアンケートを通して非常に高い。

7. 補助資料 教職員アンケートと保護者アンケート

※教職員アンケート 21件の回答(すべての教職員ではありません)

	あては まる	ややあて はまる	あまりあては まらない	あてはま らない
子どもの表情・しぐさ・つぶやきなどを見逃さずに受け止めている	12	9	0	0
子どもの発見を素晴らしいと思い、感動することがある	18	3	0	0
その場限りで子どもを判断せず、継続的に見て判断している	15	5	1	0
子どもの行動に対して、なぜそうするのか心の理由を考えたり、探してみる	17	3	1	0
結果だけでなく、過程や取り組み具合をよく見ている	15	6	0	0
子どもであろうと、適切な言葉遣いを心がけている	16	5	0	0
子どもの生活習慣に対して、根気よく指導した	10	9	2	0
子どもから可能な限り目を離さず、安全に配慮した	16	5	0	0
子どもには笑顔で優しく接している	17	4	0	0
園の教育方針を理解し、保育の中で活かしている	14	7	0	0
上司の話や文書の意味を理解し、保育の中で活かしている	13	8	0	0
偶然に起こったこと（雪や虹）なども保育の中で活かしている	13	5	3	0
保護者の言い分を素直に受け止め、否があれば謝り、出来ることは改善していく	15	6	0	0
子どもに関する専門的な情報や知識を有し、保護者の質問や疑問に答えられる	5	12	3	1
子ども変化や出来事を出来る限り保護者に伝えようとしている	14	6	0	1
保護者との接し方は平等になるように心掛けている	15	6	0	0
保護者と親しくなっても友だちのような言葉遣いはしないようにしている	17	4	0	0
朝と帰りの挨拶を明るく言っている	18	1	2	0
笑顔を常に心掛け、感情を態度に出さないようにしている	13	8	0	0
人に呼ばれた時は、はっきりと返事をしている	13	7	1	0

	あては まる	ややあて はまる	あまりあては まらない	あてはま らない
自分の分担以外のことも関係ないと思わない	12	7	2	0
同僚との共同作業の場合でも自分の事としてとら え、他人任せにせず行っている	8	12	0	1
指示や伝達事項を正確に確認して伝える	10	10	1	0
自分の意見がある場合は、職員会議等で述べている	6	5	10	0
自分の考えややり方と違っていても、文句や愚痴を言 わず、決まったことには従う	10	11	0	0
出来ない理由を考えるより、どのようにしたらよい か対策を考える	9	11	1	0
優先順位を考えて臨機応変に仕事をこなす	11	10	0	0
常に集合時間や開始時間、提出期限を守る	15	6	0	0
29 行目	14	7	0	0

※保護者アンケート 159 件の回答(すべての保護者ではありません)

	あては まる	ややあては まる	あまりあてはま らない	あてはまら ない
お子さんは幼稚園に行くのを楽しみにしている	131	21	5	2
お子さんは先生を慕(した)っている	153	3	2	1
お子さんは幼稚園で友だちとの関わりを楽しんで いる	130	26	2	1
お子さんは幼稚園の出来事を家で話している	106	41	11	1
お子さんは諸行事に喜んで参加している	142	16	0	1
お子さんは幼稚園生活で自主性が芽生えたと思う	128	28	1	2
お子さんは幼稚園生活で生活習慣が向上したと思 う	121	33	4	1
先生は子どもたちの良い所を見つけ伸ばそうとし ている	143	12	3	1
先生は子どもたちの様子や連絡などをよくしてく れる	128	28	2	1
教職員は子どもたちの健康や安全確保に努めてい る	133	23	2	1
教職員は明るく熱心である	151	6	1	1
幼稚園はおたより、通信などで方針や活動をわか りやすく伝えている	123	29	4	3
幼稚園は環境設備に配慮している(園舎、園庭、 遊具など)	132	25	1	1
父母の会の活動は適切である	124	30	3	2
課外教室の活動は適切である	132	24	2	1
上記を総合して幼稚園には満足している	146	11	1	1